

令和 7 (2025)年度入学試験（養護教諭特別別科）

学力検査問題正解・解答例報告書

科 目 名 専門科目（看護学）問題 1～3

正解・解答例

問題 1 は「基礎看護学」のうち、感染予防に関する基礎知識を問う問題である。

（ひらがな○、略語×）

問題 2 は「人体の構造と機能」のうち、末梢血管の構造に関する基礎知識を問う問題である。

問題 3 は「人体の構造と機能」のうち、下肢の骨格と筋に関する基礎知識を問う問題である。

（ひらがな○）

【解答例】

問題 1

- ①湿性生体物質 ②手指衛生 ③個人防護具 ④リネン ⑤注射 ⑥腰椎穿刺
⑦労働者（医療者○、医療従事者○）⑧接触 ⑨空気 ⑩5

問題 2

- 1) ×（大動脈弓からの第 1 の枝は腕頭動脈である）
2) ○
3) ×（上腸間膜動脈は横行結腸左 1/3 あたりまでの大腸へ血液を供給する）
4) ×（橈骨動脈は手首の母指側を走行する）
5) ○

問題 3

- ① 寛骨 ②小 ③大 ④恥骨 ⑤坐骨（座×） ⑥成人 ⑦腸腰（大腰×、腸骨×）
⑧小転子 ⑨中殿（中臀も○） ⑩大転子

※④と⑤は順不同

令和 7 (2025)年度入学試験（養護教諭特別別科）

学力検査問題正解・解答例報告書

科 目 名 専門科目（看護学）問題 4～6

正解・解答例

問題 4 は成人期の代表的な疾病である、がんに関する基礎知識を問う問題である。

【解答例】

- ①手術 ②放射線※¹ ③薬物または化学※¹ ④集学的 ⑤胃 ⑥子宮頸
⑦健康増進 ⑧肺※² ⑨乳※² ⑩大腸※² ⑪緩和 ⑫全人的
※ 1 ②、③は順不同 ※ 2 ⑧、⑨、⑩は順不同

問題 5 は老年期における身体的変化について問う問題である。

【解答例】

- 1) ロコモティブシンドローム 2) サルコペニア 3) フレイル

問題 6 は疾病とスティグマについて問う問題である。

【解答例】

- 1) 糖尿病スティグマによる行動変容は複数あり、以下に該当する内容が書かれていればそれぞれ点を配点し、最高 点とする。
- ・糖尿病であることを隠す（必要な治療行動；食事療法、血糖測定などを避ける）
 - ・糖尿病であることを理由に社会活動を制限する（行事への参加ができない、就職できない、結婚できない、と思う）
 - ・糖尿病であることを否認する
 - ・医療従事者への不信感が生じる（通院を中断する） 等
- 2) スティグマ解消のための取り組みは複数行われており、以下に該当する内容が書かれていればそれぞれ 点を配点し、最高 点とする。
- ・医療者の患者との接し方を改善する（言葉の使い方を見直す）
 - ・医療機関同士の連携を促進する
 - ・患者会への支援を行う（参加する）
 - ・市民公開講座等の糖尿病教育啓発活動を行う（参加する） 等

令和 7 (2025)年度入学試験（養護教諭特別別科）

学力検査問題正解・解答例報告書

科 目 名 専門科目（看護学）問題 7～9

正解・解答例

問題 7 は、「小児看護学」分野のうち、小児の発達に関する基本的知識を問う問題である。

問題 8 は、「疾病の成り立ちと回復の促進」のうち、麻疹に関する基本的知識を問う問題である。

問題 9 は、「母性看護学」分野のうち、妊娠の成立に関する基本的知識を問う問題である。

【解答例】

問題 7

①興奮、②快、③不快、④ 5、⑤感覚運動、⑥前操作、⑦具体的操作、⑧形式的操作、

⑨具体的操作、⑩個人、⑪適応、⑫言語、⑬ 0、⑭ 6、⑮大島

＊②、③順不同

問題 8

①空気（飛沫核）、②飛沫、③接触、④脳炎、⑤肺炎、⑥亜急性硬化性全脳炎（SSPE）、

⑦ 3、⑧カタル、⑨コプリック斑、⑩発疹、⑪二峰、⑫耳後、⑬色素沈着、⑭ 2、⑮72

＊①～③順不同、④、⑤順不同

問題 9

1) ×、2) ○、3) ×、4) ○、5) ○、6) ×、7) ○、8) ×、9) ×、10) ○

令和 7 (2025)年度入学試験（養護教諭特別別科）

学力検査問題正解・解答例報告書

科 目 名 小論文

正解・解答例

【正解・解答例】

2023 年、国連事務総長は、地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が到来したと述べ、気候危機の深刻化に警鐘を鳴らした。学校においても温暖化の影響は大きく、例えば、熱中症対策や教室内の温度管理などにこれまで以上に配慮を求められている。酷暑のなかでの運動会や体育、部活動といった屋外活動の制限やこまめな水分補給など、養護教諭が率先して教職員と連携をしながら諸対応を考えることが重要である。熱中症に対応した各種の指針はあり、それをベースとしつつも多様な個人差への配慮はこれまで以上に必要となろう。また、教室内の適温に関しても一層の関心を持つべきである。教室内にエアコンが 1 台あったとしても、猛暑のために暑くて勉強に集中できないという声が各所から挙がっている。学校の環境整備という面から、養護教諭として学校や自治体などの組織全体で取り組むべき課題として指摘したり、啓発したりすることも必要になろう。断熱効果を高めるための修繕などの新しい取り組みや知識を学ぶ姿勢も求められる。

残念ながら温暖化は年々進行しており、経験値に頼らないことも大切である。去年通りに実施すれば今年も大丈夫だとは判断せず、柔軟な対応を心掛けることも重要である。温暖化問題の抜本的な解決への関心も持つべきであろう。子どもと教職員の心身の健康を守る養護教諭として、自然と社会への関心を持ちつつ、研鑽を積みたい。

【出題の意図】

年々深刻化する地球温暖化（沸騰化）問題は、自然と社会全体に大きな影響を与えており、人々の健康への影響も及ぼす基本的知識であると考ええる。養護教諭としてこの点で基本的知識があるのか、また、これを切り口として、子どもと教職員の心身の健康を守る養護教諭の役割について基本的理解を有しているかを問う。

【採点の観点】

上記出題の意図に照らして、以下の三点を採点の観点とする。

- ① 養護教諭として子どもと職員の健康を守るうえで必要な地球温暖化問題に関する基本的な知見を有しているか。
- ② 温暖化の影響を受ける学校内の課題について知見があるか。
- ③ 養護教諭が子どもや教職員の心身の健康を守るという視点を有しているか。